

手足の冷え・肩こり・しみの緩和に

天然型ビタミンE・ビタミンC製剤

ベクス®カプセル

●シオノギ製薬

体内の脂肪が酸化してできる“過酸化脂質”は、血管などに好ましくない影響を与えるといわれています。

ビタミンE（トコフェロール）は、体内で抗酸化作用を発揮して過酸化脂質の増加を防ぐとともに、末梢の血液循環をよくする働きも知られています。またビタミンCはビタミンEの抗酸化作用を高めるといわれています。

この過酸化脂質は加齢とともに増加し、一方、血液中や組織中のビタミンEやビタミンCは低下します。

ベクスカプセルは、植物油から抽出精製した効力の高い天然型ビタミンE（酢酸 *d*- α -トコフェロール）とビタミンCをともに安定な状態で配合したのみやすいカプセル剤のビタミンE・C製剤で、ビタミンEとCの補給に適しています。



使用上の注意……

相談すること



- 次の人は服用前に医師または薬剤師にご相談下さい
医師の治療を受けている人
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師または薬剤師にご相談下さい
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、胃部不快感
 - 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合
- 生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、医師または薬剤師にご相談下さい
- 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師にご相談下さい
便秘、下痢

…… 効能・効果 ……

○末梢血行障害による次の諸症状の緩和

手足の冷え・しびれ、肩・首すじのこり、しもやけ

○次の諸症状の緩和

しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着

○次の場合の出血予防

歯ぐきからの出血、鼻出血

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師または歯科医師にご相談下さい。」

○次の場合のビタミンECの補給

肉体疲労時、病中病後の体力低下時、老年期

…… 用法・用量 ……

次の量を食後におのみ下さい。(1日2回の場合は朝食後および夕食後、1日3回の場合は朝食後、昼食後および夕食後におのみ下さい)

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2カプセル	1～3回
15才未満	服用させないこと	

- 定められた用法・用量を厳守して下さい。

…… 成分・分量 ……

ベクスカプセルは、うすいだい色と白色のカプセル剤で、6カプセル(成人1日量)中に次の成分を含有しています。

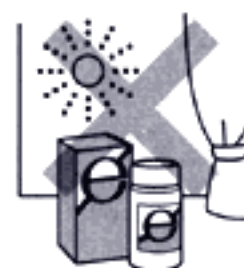
成 分	含量(6カプセル中)
酢酸 <i>d</i> - α -トコフェロール(天然型ビタミンE)	300 mg
アスコルビン酸(ビタミンC)	1,500 mg

添加物として ソルビタン脂肪酸エステル、安息香酸ナトリウム、デヒドロ酢酸ナトリウム、ゼラチン、白糖、含水二酸化ケイ素、トウモロコシデンプン、ステアリン酸、ステアリン酸マグネシウム、軽質無水ケイ酸を含有しています。またカプセル本体にゼラチン、酸化チタン、ラウリル硫酸ナトリウム、黄色5号を含有しています。

- 本剤の服用により、尿および大便の検査値に影響をおよぼすことがありますので、これらの検査を受ける場合は、本剤を服用していることを医師にお知らせ下さい。

…… 保管および取扱い上の注意 ……

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に密栓して保管して下さい。(ビンのフタの閉め方が不十分な場合、湿気などの影響で薬が変質することがありますので、服用のつどフタをよく閉めて下さい)
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- (4) 箱の「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入して下さい。
- (5) 一度開封した後は、品質保持の点から、6ヵ月以内にご使用下さい。
- (6) 使用期限をすぎた製品は、服用しないで下さい。



…… お問い合わせ先 ……

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。
塩野義製薬株式会社「医薬情報センター」
電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450
受付時間：9時～17時(土、日、祝日を除く)

「副作用被害救済制度」について
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

…… 包 装 ……

ベクスカプセル：100カプセル、180カプセル

Ⓔ：登録商標

製造販売元

塩野義製薬株式会社
大阪市中央区道修町3丁目1番8号